



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)東成区東中本2丁目計画 新築工事		
建設地	東成区東中本2丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	569.50	m ²	
建築面積	223.02	m ²	
延床面積	2,516.53	m ²	
構造/階数	RC造	/	地上15階
完了年(予定)	2027年2月		

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

B+
BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 84%
③上記+②以外の 84%
④上記+ 84%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.3
Q2 サービス性能: 2.9
Q3 室外環境(敷地内): 1.7
LR1 エネルギー: 4.3
LR2 資源・マテリアル: 2.8
LR3 敷地外環境: 2.8

ラベル表示: 有

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 (Q1のスコア= 3.3)

音環境	3.0
温熱環境	3.3
光・視環境	3.1
空気質環境	3.7

Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 2.9)

機能性	3.2
耐用性・信頼性	2.7
対応性・更新性	2.6

Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア= 1.7)

生物環境	1.0
まちなみ・景観	2.0
地域性・アメニティ	2.0

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー (LR1のスコア= 4.3)

建物外皮の熱負荷	5.0
自然エネルギー	2.0
設備システム効率化	5.0
効率的運用	3.0

LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 2.8)

水資源保護	3.0
非再生材料の使用削減	2.6
汚染物質回避	3.3

LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 2.8)

地球温暖化への配慮	3.6
地域環境への配慮	2.3
周辺環境への配慮	2.7

3 設計上の配慮事項		
総合 断熱等性能等級5相当を達成することで、環境に配慮した建築計画となっている。	その他 特になし。	
Q1 室内環境 断熱性能が高い外皮性能を計画している。	Q2 サービス性能 高度情報通信設備に対応している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし。
LR1 エネルギー 断熱性能が高い外皮性能を計画することで、建物外皮の熱負荷抑制に寄与している。	LR2 資源・マテリアル 環境に配慮した断熱材(吹付硬質ウレタンフォームA種1H)を採用している。	LR3 敷地外環境 特になし。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.1

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.6
配慮事項	ライフサイクルCO2排出率が、86%である。	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	1.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	2.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	2.0
配慮事項	特になし。	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	5.0
配慮事項	外皮性能を高くすることで、建物の熱負荷抑制に寄与している。	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0
配慮事項	外皮性能を高くすることで、建物の熱負荷抑制に寄与している。	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分(品確法等級) 等級4を超える(相当)	非住宅部分[BPI][BPI _m]	-
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEI _m]
	0.74	0.74	-